

変わりゆく家族のかたちを考える

震災と家族

～多様化する家族のかたちと求められる支援とは～

参加費
無料

とき 2020年 2 / 2 日 14:00～16:00

ところ 石巻市向陽地区コミュニティセンター 石巻市向陽町4丁目9-11

ただでさえ大変な子育て。さらに被災という重荷を抱えながら踏ん張る家族。いま、家族の現状とは。なにが課題なのか。これから求められることはなにか。子育て中の人たちの声に耳を傾けることから、考えあい語りあいます。

対象 どなたでも 定員 100名 ※先着順

パネラー 木本喜美子氏

Kimiko Kimoto

一橋大学名誉教授。
家族と労働の社会学、女性労働史を研究中。
近年の編著書に『地域・家族のなかの女性と労働』
明石書店2018年。



パネラー 三浦敏広氏

Toshihiro Miura

石巻市教育委員会石巻中央公民館主幹。
ノーバディズパーフェクト講座(NP講座)を石巻に導入。
Nobody's Perfect Japan認定ファシリテーター。



パネラー 山田昌弘氏

Masahiro Yamada

中央大学文学部教授。
社会学者。専門領域は家族社会学。
内閣府男女共同参画会議専門委員。
読売新聞人生案内回答者。



パネラー 竹村祥子氏

Sachiko Takemura

岩手大学人文社会科学部教授。
最近、岩手県三陸地域で生活している女性から、
複数回の被災を乗り越えて生きる女性のライフヒス
トリーをうかがう研究をしている。



司会 広岡守穂氏

Moriho Hirooka

中央大学法学部教授。
男の子育てを实践。最近、卒婚を提唱している。
現代日本の社会現象に幅広い関心を持ち、男女共同参画、
NPO、子育てなどさまざまな分野で発言している。



申込
方法

▼特定非営利活動法人
石巻復興支援ネットワーク
☎ 0225-23-8588

[受付時間] 9:00 - 16:00 担当:おの

▼ホームページ

Q やっべす

<http://yappesu.jp>

主催：中央大学社会科学研究所 〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

<https://www.chuo-u.ac.jp/research/institutes/socialsciences/>

協力：石巻復興支援ネットワーク 後援：石巻市(予定)・東松島市(予定)